

平成29年第4回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成29年4月26日(水) 午前10時00分

2. 招集場所 金成庁舎 201会議室

3. 出席委員

1番	笠間 八十公 委員	2番	佐々木 一彦 委員
3番	亀井 芳光 委員	4番	白鳥 正文 委員
5番	千葉 みどり 委員		

4. 説明のため出席した者

部長	佐藤 忠実
次長	白鳥 嘉浩
次長	小野寺 一浩
教育総務課長	入野 美奈子
学校教育課長	高橋 久悦
学校教育課副参事	渋谷 哲也
社会教育課長	高橋 一久
文化財保護課長	後藤 孝義
教育研究センター所長	原 吉宏

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 鈴木 健

6. 開 会

午前10時00分

教育総務課長 ただいまから平成29年第4回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。
一同礼。

本日は、委員5名の出席でございます。それでは開会の挨拶を教育委員長よりいただき、その後、教育委員長の進行のもとに進めていただきますので、よろしくお願ひします。

7. あいさつ

佐々木委員長 皆様、こんにちは。新年度も早1ヶ月になろうとしています。今般の異動では、教育部は管理職を含めて大幅な異動となりました。そのような中、佐藤教育部長さん始めご転入の皆さんには、着任早々からの奮闘お疲れ様でございます。また、残られた皆さんも連日の激務、本当にご苦労様です。

過日の幼稚園の入園式、小中学校の入学式においては、教育委員、教育部管理職の皆さんには告示等の対応、ご苦労様でした。市立幼稚園や小中学校が、それぞれ園内、校内組織を確立し、始業式や入学式、授業等始め教育活動が順調にスタートできましたことは何よりです。

また、今月14日には築館小学校の開校式が行われました。沿革上の節点であり、新たな歩みのスタートの時に立ち会い、身の引き締まる思いがしました。今後、玉沢小学校の児童を加

えた築館小学校の子どもたちの生き生きとした元気一杯の姿がたくさん見られることを切に願うものです。同時に、新生築館小学校の教育の一層の充実、発展を心から願う次第です。

今日は、今年度初めての定例会ですが、事務局、教育部の新たな陣容による本会議が、所期の目的を達成できますように祈念いたします。

次に、私の任期は5月19日まででございます。そういうことで私事で恐縮ですが、私が参加する定例会議は、今回が最終となりました。委員長としての在任期間4年間、これまでに関わっていただきました歴代の教育委員さん方、教育部管理職の皆さん方には、本会議の運営、審議等全般において大変お世話になりました。皆さん方は、栗原市の教育の諸課題の解決、教育の振興のために、いつも誠心誠意、そして、適切に対応してこられました。そのことにずっと敬意を感じて参りました。皆さん方のご協力をいただきながら、委員長としての職責を何とか全うできそうな所までこれましたことに、この場をお借りして感謝と御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

それでは、本日のご審議、よろしく願いいたします。

8. 議案の追加の承認

佐々木委員長　　ここで、事務局より、議案の追加の申し出があります。説明をお願いします。

教育総務課長　　日程7として、議案第26号 栗原市教育委員会委員の辞職の同意については、委員から辞職願が提出されたことに伴う議案の追加でございます。

佐々木委員長　　お諮りします。議案第26号、栗原市教育委員会委員の辞職の同意について、を追加してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長　　異議なしと認め、事務局の申し出通り議案を追加します。

9. 前回教育委員会会議録の承認

佐々木委員長　　それでは、日程1、前回教育委員会会議録の承認について、お諮りします。事務局に内容の説明を求めます。

事務局　　平成29年3月22日、本会場において開催されました平成29年第3回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた議案は「議案第7号 栗原市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令について」を含む17議案でございますが、全て承認可決されました。

以上でございます。

佐々木委員長　　説明が終わりました。この内容について、ご質問等はございませんか。

「なし」の声あり

佐々木委員長　　ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

10. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐々木委員長　　日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。

例により議長から指名します。

5番の千葉委員と1番の笠間委員をお願いいたします。

11. 教育長報告

佐々木委員長　　日程3、教育長報告を行います。

教育長から報告をお願いします。

亀井教育長

それでは、一般事務報告と併せ挨拶をさせていただきます。

まず、佐藤教育部長を迎え新たな体制で新年度がスタートいたしております。また、学校等も入学式等を終え新学期がスタートしたところであります。それから、4月23日には市長及び市議会議員の選挙が行われ、千葉市長と26人の新議員が誕生いたしております。

さて、教育長一般事務報告になりますが、臨時議会は5月2日、8日、17日の予定であります。

行事対応については資料のとおりですが、特にけやき教室の中学生全員が志望校に進学できたことが嬉しく思います。また、花山小学校に1名の入学、横浜から2年生と5年生の転入がありました。今後も花山小学校の情報発信を行っていきたくと考えております。新年度の組織体制は資料のとおりです。それから、PTA 連合会は栗駒中学校が事務局で同校会長が市 P 連の会長となる予定です。次に、児童・生徒及び教職員の事故等ですが、中学3年女子生徒の家出、スマホのラインでの性的な中傷がありました。ラインの件につきましては、子どもと保護者が集まった中でお詫び等をし解決の方向へ向かっているところであります。なお、市職員（消防）の飲酒運転があり、非常に申し訳なく思っているところであります。教育部においては、交通違反や交通事故を起こさないよう取り組んで参りたいと思います。幼稚園名簿等と放課後児童クラブの状況は資料のとおりです。青空大使派遣事業の申し込みは23名と聞いております。鳥インフルエンザは72時間の間に22万羽を殺処分いたしております。

佐々木委員長

只今の一般事務報告についてのご質問はございませんか。

笠間委員

2点お伺いします。まず、けやき教室から美田園高通信制に1名進学しているが、先生の進路指導を納得した上でのことなのでしょうか。

亀井教育長

この件につきましては、本人とご家庭の希望でありました。

笠間委員

次に、花山小学校に横浜から2名転入されているが、小規模特認校を選んだのですか、それとも、たまたまなのでしょうか。

佐藤教育部長

花山に地域おこし協力隊の方がおりまして、その方が市の事業で首都圏にも行っているが、そうした中で、花山小学校が受け入れている旨を話されたのがきっかけであります。親御さんは実際に花山に来てみて、このような環境なら馴染むのではないかと判断により転入を決め、家族で花山に来ております。

笠間委員

小規模特認校でしか出来ないような特色ある学校づくりをもっと考え、さらに、今後も学校の魅力をアピールしていけば、よりいいのではないかと思います。

亀井教育長

市や学校のホームページを含め、情報発信を行っていききたい。

白鳥委員

ホームページについてですが、学校も忙しいので一括で管理できないものか検討していただきたいと思います。

学校教育課長

教育研究センターとも相談しながら同じフォーマットで見やすくしていきたい。管理については、負担にならないような運用方法で学校毎とし、情報共有しながら進めていきたい。

笠間委員

若い人はパソコンではなくスマホで見る人が多いので、スマホにも対応していただければと思います。

学校教育課長

了解しました。

佐々木委員長

ホームページは個人情報のトラブルもあるので気を付けていただきたい。

他に質問ございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 ないようですので、日程3、教育長報告を終わります。

12. 専決処分報告

佐々木委員長 日程4、専決処分報告、栗原市教育委員会職員の人事についてを上程します。内容の説明を求めます。教育部長。

教育部長 議案書1ページをお開き願います。専決処分報告、栗原市教育委員会職員の人事について、このことについて、下記のとおり専決処分したので報告する。平成29年4月24日付け異動、現所属、職名、栗駒・鶯沢教育センターセンター長補佐兼生涯学習係長、高橋進、新所属、職名、会計課課長補佐。その後任に、現所属、職名、金成総合支所市民サービス課課長補佐、笠松法雄、新所属、職名、栗駒・鶯沢教育センターセンター長補佐兼生涯学習係長。平成29年4月26日提出、栗原市教育委員会教育長、亀井芳光。この異動につきましては、他部署で長期の病休が出たことによるものです。

以上、よろしくご審議を賜りますよう、お願い申し上げます。

佐々木委員長 説明が終わりました。ご質問ありますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 ご質問がないようですので、栗原市教育委員会職員の人事についてを終わります。次に、専決処分報告、栗原市立学校の職員の人事についてを上程します。内容の説明を求めます。学校教育課長。

学校教育課長 議案書2ページをお開き願います。専決処分報告、栗原市立学校の職員の人事について、このことについて、下記のとおり専決処分したので報告する。平成29年3月31日付け退職、所属職名、栗原市立瀬峰小学校事務長、内藤敏夫、退職事由、自己都合。平成29年4月26日提出、栗原市教育委員会教育長、亀井芳光。この件につきましては、年度末になってから本人から申し出があったものです。

以上、よろしくご審議を賜りますよう、お願い申し上げます。

佐々木委員長 説明が終わりました。ご質問ありますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 では、栗原市立学校の職員の人事についてを終わります。次に、専決処分報告、栗原市学校事務支援室グループリーダー及びサブリーダーの人事についてを上程します。内容の説明を求めます。学校教育課長。

学校教育課長 議案書3ページをお開き願います。専決処分報告、栗原市学校事務支援室グループリーダー及びサブリーダーの人事について、栗原市小中学校事務共同実施運営規程（平成27年3月18日訓令第4号）第2条第4項の規定により、下記のとおり任命したので報告する。任期、平成29年4月1日から平成30年3月31日まで。支援室名、職名、氏名、所属学校名、職名の順に読み上げます。栗原市南部地区学校支援室、グループリーダー、川本広巳、栗原市立築館小学校、総括主幹兼事務長。同支援室、サブリーダー、高橋勉、栗原市立築館中学校、主査。栗原市東部地区学校支援室、グループリーダー、若生順子、栗原市立金成中学校、事務長。同支援室、サブリーダー、小野寺直也、栗原市立若柳中学校、主幹兼事務長。栗原市北部地区学校支援室、グループリーダー、渋谷芳樹、栗原市立栗駒中学校、総括主幹兼事務長。同支援室サブリーダー、内藤美加、栗原市立花山小学校、主幹兼事務長。平成29年4月26日提出、栗原市教育委員会教育長、亀井芳光。これにつきましては、宮城県教育委員会において、学校事務を共同で実施することで、適性且つ効率的な執行を推進し、地域全体における事務処理水

準の維持向上に資するとともに、教員の事務負担軽減や学校運営全般に係る支援を図り、学校教育のより一層の充実を図ることを目的に、学校事務の共同処理を進めており、栗原市教育委員会では、平成27年度から実施しております。その共同処理の実施組織として、栗原市小中学校事務共同実施組織運営規程第2条第4項の規定に基づき、栗原市南部地区学校事務支援室、栗原市東部地区学校事務支援室、栗原市北部地区学校事務支援室の各グループリーダー、サブリーダーを置くこととし、教育委員会が任命することについて専決処分したものであります。以上、よろしくご審議を賜りますよう、お願い申し上げます。

佐々木委員長
白鳥委員

説明が終わりました。ご質問ありますか。

今、事務支援室について説明がありましたが、この目的に対し評価等する場があるのか、また、県に報告するシステムになっているのかを伺います。

亀井教育長

これにつきましては、年に何回か会議がございます。また、最後に報告書を作成し、次年度への方向付けを行っているところです。

白鳥委員

改善するところは改善しながら進めて欲しいと思います。

佐々木委員長

他に質問ございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長

では、栗原市学校事務支援室グループリーダー及びサブリーダーの人事についてを終わります。次に、専決処分報告、栗原市スポーツ推進審議会委員の人事についてを上程します。内容の説明を求めます。社会教育課長。

社会教育課長

4ページをお開き願います。専決処分報告、栗原市スポーツ推進審議会委員の人事についてスポーツ基本法（平成23年法律第78号）第31条及び栗原市スポーツ推進審議会条例（平成23年条例第46号）第3条第2項の規定により、下記のとおり任命したので報告する。任期は平成29年4月1日から平成31年3月31日まであります。氏名、三浦孝洋、生年月日、昭和35年6月6日、住所、栗原市花山本沢御堂34番地2、平成29年4月26日提出、栗原市教育委員会教育長、亀井芳光。スポーツ推進審議会は、スポーツ基本法及び、栗原市スポーツ推進審議会条例により、スポーツ推進計画、その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議し、教育委員会に建議を行うものであります。栗原市スポーツ推進審議会委員の人事につきましては、19名を任命する予定としており、平成29年3月22日に開催された平成29年第3回栗原市教育委員会定例会で各地区、小・中学校会、市体育協会、スポーツ少年団および老人クラブから推薦をいただきました17名の方についてご承認をいただいております。この度、市内県立校長会から築館高等学校校長、三浦氏の推薦がありましたので、任命したことを報告するものであります。なお、同じく空席となっておりますスポーツ推進協議会からの推薦につきましては、平成29年4月30日に開催される総会が終了し、推薦があった後に報告をいたします。以上、よろしくご審議を賜りますよう、お願い申し上げます。

佐々木委員長

説明が終わりました。ご質問ありますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長

では、栗原市スポーツ推進審議会委員の人事についてを終わります。

13. 議事

佐々木委員長

議案第24号 要保護及び準要保護児童生徒の認定についてであります。お諮りいたします。個人情報の取り扱い上、秘密会としてご審議いただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 ご異議なしと認め、日程5 議案第24号 要保護及び準要保護児童生徒の認定については秘密会とします。

佐々木委員長 日程6、議案第25号、栗原市文化財保護審議会に対する諮問についてを上程します。内容の説明を求めます。文化財保護課長。

文化財保護課長 議案書15ページをお開き願います。議案第25号、栗原市文化財保護審議会に対する諮問について、栗原市文化財保護条例（平成17年条例第128号）第22条第2項において準用する第16条第3項の規定により、別紙のとおり栗原市文化財保護審議会に諮問する。平成29年4月26日提出、栗原市教育委員会教育長、亀井芳光。ご説明いたします。別冊の平成29年第4回栗原市教育委員会定例会資料6ページにありますとおり、平成28年12月20日付けで瀬峰神楽保存会から栗原市指定無形民俗文化財の申請がなされていたものです。申請されてから当課で活動内容等を精査していました。資料の7ページのとおり、昭和50年1月19日の保存会設立から各種の神楽大会に出場しているとともに平成14年からは瀬峰小学校において、3年生を対象に神楽指導を継続して行っており、地域の民俗芸能の普及・啓発活動に尽力しております。また、この瀬峰神楽は、南部神楽笹谷系の系譜を引き継ぐ大変貴重な民俗芸能と考えられました。以上のことから、議案書16ページのとおり栗原市文化財保護審議会会長に諮問することにつきまして、ご審議賜りますようよろしくお願いいたします。

佐々木委員長 説明が終わりました。ご質問はございませんか。

白鳥委員 昭和50年に再発足しているが、もっと早く指定されても良かったのではないかと。年数等、規定がありますか。

文化財保護課長 現在、神楽団体は17団体が指定されていますが、指定に関しましては、各団体からの申請になり、瀬峰神楽につきましては今回申請があったものであります。

白鳥委員 会員数10名ということだが、今後、継続していく上で年代構成等は大丈夫ですか。

文化財保護課長 申し訳ありません、年代構成の資料は、今現在、持ち合わせておりませんので、次回の定例会で提出させていただきたいと思っております。

佐々木委員長 他に質問ございますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長 原案のとおり承認してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐々木委員長 それでは原案のとおり承認することといたします。

佐々木委員長 お諮りします。人事案件及び個人情報であります日程7、議案第26号、栗原市教育委員会委員の辞職の同意については秘密会として審議いただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

「異議なし」の声あり

14. その他

(1) 各課報告

佐々木委員長 本日の日程が終了しましたので、これより各課報告事項に入ります。教育研究センター所長。教育研究センター所長 定例会資料の1ページをご覧ください。平成29年度栗原市教育研究センター運営方針及び事業についてご説明いたします。

運営方針は、次代を担う栗原の子どもたちのために、「学府くりはら」の着実な実現を目指し、

市の最重要教育課題の一つである学力の向上を中心に据え、各種事業を展開して参ります。事業は、①交流、②研修、③研究・調査、④教育情報の収集・提供、⑤学習支援、⑥教育相談、以上6つの柱で取り組んでいきます。具体的な事業一覧は5ページになりますが、昨年度との変更点をご説明いたします。まず、市教委の学力向上研究指定校は若柳中学校区、金成中学校区、栗原西中学校区の小中7校になりますが、特任教授を派遣し学力向上に取り組んで参ります。ICT活用研修会は、センターでの研修はもちろんのこと、全小中学校に講師を派遣しての出前研修も予定しております。Q・U活用出前研修につきましては、小中各2校の4校となります。

なお、道徳教育研修会を立ち上げております。さらに、新任幼稚園教諭・保育士研修会は2日間増やしています。また、市費教諭等研修会を研究指定校の研究会への参加で実施していきます。次に、教育相談でございますが、本センターでの電話相談を大切にしながら、地域事務所専門カウンセラーの学校訪問に同行させていただいたり、センター独自で出向いたり、積極的に学校を訪問したいと考えております。学校現場と手を携えて、いじめ・不登校の解消に向けて努力して参ります。

以上でございます。よろしくお願ひいたします。

佐々木委員長
笠間委員

ただいまの説明にご質問等ありますか。

新学期が始まってある父兄からちょっと耳にしましたが、担任の先生がおとなしく子どもたちにバカにされているとの内容でした。先生の子どもへの接し方等の研修会はないのでしょうか。

教育研究センター所長

これについても大変大事なことと思っております。学力向上は、指導技術のみでは効果が上がりません。子どもや保護者との人間関係があってこそ学力向上につながってきます。その指導については、校内で普段から校長等が行っておりますが、特任教授の派遣事業をとおしても教員の成長を促して参りたいと考えております。また、それに特化した研修会はございませんが、必要の都度、研修事業全般で指導して参ります。

白鳥委員

教育相談ですが、これまでの件数等対応した実績はどうなっていますか。

亀井教育長

それにつきましては、毎年、年度末に報告がありますので、後日提出したと思います。

佐々木委員長

文化財保護課の瀬峰神楽の年代構成と併せて次回の定例会で提出をお願いしたい。

他にございますか。

社会教育課長

青空大使派遣事業の応募状況についてご説明いたします。男子11名、女子12名、計23名となっております。地区別人数については資料のとおりです。参考に昨年度は30名の応募がありました。4月30日（日）に面接会を行い、団員20名を選考します。

以上でございます。

佐々木委員長

ただいまの説明にご質問等ありますか。

「なし」の声あり

佐々木委員長

それでは、各課報告を終了します。

15. 閉会

教育総務課長

以上をもちまして、平成29年第4回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午前11時20分

16. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第24号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

議案第25号 栗原市文化財保護審議会に対する諮問について

議案第26号 栗原市教育委員会委員の辞職の同意について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成29年5月22日

会議録署名委員 _____

〃 _____